

1. 適用範囲

この「DQS審査・認証規程－自動車関連付属書」は、全世界のDQSグループのお客様の、IATF16949に従って提供する審査及び認証サービスに適用されます。<https://dqsglobal.com/intl/about/accreditation-and-notification-rules> もしくは、DQSの各オフィスにリクエストをして入手できる英語の「DQS審査・認証規程」と併せて使用される時にのみ、この規程は有効となります。

2. プログラム要求事項

IATF 16949の認証/登録を申請するお客様には、下記に記載される追加の契約条件が適用されます。

- a) お客様は、何かしらの変更があった場合には、DQSに通知をするものとします。通知すべき変更とは、法的、商業的（ジョイントベンチャー、他の組織との下請け契約など）、所有権関係（合併など）、組織の状況（主要経営責任者、連絡先住所又は所在地、業務範囲、プロセスの重大な変更など）、又はIATFのOEM顧客の特別なステータスに関わる変更についてなどです。お客様は、その変更の実施日から10暦日以内に、書面にてDQSに通知するものとします。お客様からの変更の通知がなかった場合は、契約違反とみなし、DQSは相応の対応策を講じるものとします。
- b) 「DQS審査・認証規程」の5.3.1項に加えて、DQSは、状況を内部で分析した後、自動的に認証を一時停止することがあります。その理由には、次のいずれかの項目が挙げられます。:
 - 継続審査や更新審査において重大な不適合事項が見つかった場合。
 - DQSがIATFのOEMメンバーから、パフォーマンスに関する苦情を受け取った場合。
 - お客様が、IATFの特別なステータス条件であることをDQSに通知した場合。認証の一時停止の期間は、IATFの規則に基づいて認証が取り消されるプロセスが開始した時点をもととして、通常は最大で90日間となりますが、認証が取消される場合、もしくは、特別審査または是正処置計画がきちんと完了することにより一時停止の解除が行われた場合は、その時点が終了時点となります。
- c) お客様は、お客様の施設内でのIATFによるDQSの立会審査、DQSの立会審査員及び/またはIATFの代表や代理人が同席する依頼を拒否できないものとします。選出した審査員を拒否できる権利を行使できるのは、利害の衝突が認められる場合に限るものとします。
- d) お客様は、最終報告書をIATFへ提供するというDQSからの要求を拒否できないものとします。
- e) 本認証スキームに関するIATFのロゴは、DQSが発行する登録証上に表示された状態でのみ使用ができるものとします。IAFTのロゴは、単体で使うことはもちろん、これ以外では、いかなる形式の使用も禁止されています。（注：マーケティング及び広告宣伝の目的で、IATFのロゴが記載されたIATF16949の登録証をお客様がコピーすることは可能です。）
- f) お客様のコンサルタントが、審査中にお客様のサイト内にいる事はできません。また、方法の如何に関わらず、審査に参加することもできません。
- g) お客様が新たなIATF承認認証機関へ移行する場合は、移行前にDQSに通知をするものとします。
- h) お客様は、現行版の「IATF承認取得及び維持のためのルール」と、IATFが発行した公式の解釈集および説明集に遵守することに同意するものとします。